

授業科目

統計演習

担当教員名 古西 勇	対象学年	4	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	○	○	◎

授業の概要

卒業研究で基本的な統計解析が正しく行えるようになることを目的に、様々な変数の種類や研究デザインに適した統計解析方法の選択方法について、統計ソフトを用いた演習を通じて学ぶ。

授業の目的

研究で用いられる一般的な変数の種類と研究デザイン、それらに適した統計解析方法を自分の研究に応用できるようになるために、それらのつながりについて理解し、自分の実際のデータを基に統計解析を行い、結果を解釈し表現できるようになる。

学習目標

1. 研究で用いられる様々な変数の種類について説明できる
2. 研究で用いられる様々な研究デザインについて説明できる
3. 変数の種類と研究デザインに適した統計解析方法を選択できる
4. 実際のデータを基に統計ソフトを用いて統計解析が行なえる
5. 統計解析の結果を解釈し、図表や文章で表現できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	研究で用いられる様々な変数の種類	講義、演習。	古西 勇
2	研究で用いられる様々な変数の種類	講義、演習。	古西 勇
3	研究で用いられる様々な研究デザイン	講義、演習。	古西 勇
4	研究で用いられる様々な研究デザイン	講義、演習。	古西 勇
5	変数の種類と研究デザインに適した統計解析方法の選択	講義、演習。	古西 勇
6	変数の種類と研究デザインに適した統計解析方法の選択	講義、演習。	古西 勇
7	変数の種類と研究デザインに適した統計解析方法の選択	講義、演習。	古西 勇
8	変数の種類と研究デザインに適した統計解析方法の選択	講義、演習。	古西 勇
9	変数の種類と研究デザインに適した統計解析方法の選択	講義、演習。	古西 勇
10	変数の種類と研究デザインに適した統計解析方法の選択	講義、演習。	古西 勇
11	統計解析の結果の解釈と図表や文章での表現	演習、発表。	古西 勇
12	統計解析の結果の解釈と図表や文章での表現	演習、発表。	古西 勇
13	統計解析の結果の解釈と図表や文章での表現	演習、発表。	古西 勇
14	統計解析の結果の解釈と図表や文章での表現	演習、発表。	古西 勇
15	統計解析の結果の解釈と図表や文章での表現	演習、発表。	古西 勇

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	4Steps エクセル統計 第4版	柳井久江	オーエムエス出版	2015年	4,000円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

授業中の貢献度（約40%）、および各自のデータに基づいた統計解析の結果の解釈と図表や文章での表現のレポート提出（約60%）により判定する。

履修上の留意点

各自の研究テーマに関連した先行研究の論文を多く読み、それぞれで用いられた変数と研究デザイン、統計解析方法、結果の解釈と図表や文章での表現に慣れておくとよい。

オフィスアワー・連絡先

古西：研究室 E201b, メールアドレス konishi@nuhw.ac.jp, オフィスアワー 月～金の8:30～18:30（授業や会議で不在の場合があるので、事前に連絡を）